

研修名	令和7年度 災害・事故時のこころのケア対策事業専門研修
講師	医療法人清陵会 南ヶ丘病院 院長 小原 尚利 氏
開催日時	令和7年12月17日（水）14：00～15：30
実施方法	オンライン
参加者数	34名（内訳：北九州市役所職員、相談機関等の職員など）
研修の内容等	<p>災害・事故時やその後の支援活動に必要となるこころのケアについて、相談業務等に従事している関係職員の理解を深めるとともに、相談支援技能を高めることを目的とし、開催した。</p> <p>今年度は「災害時における DPAT 活動の実際と、事前準備としての BCP（事業継続計画）について」というテーマで、災害発生時に支援者としてできることや、DPAT の具体的な活動内容についてなどを学んだ。</p>
参加者の声	<ul style="list-style-type: none">・ 災害時における精神医療の重要性と、その高度な専門性を改めて実感した。・ 心の安全を守る役割を担う DPAT の存在は、災害対応において欠かせないものであると強く感じた。・ 各関係機関とも平時から連携をとっておく必要性を感じた。・ 災害時においても誰一人取り残されない支援体制の構築に貢献していくたい。